

2017年10月の金融経済概況のポイント

■景気の基調判断

- 10月は、「道北地域の景気は、持ち直している」としました。
- 道北地域の景気判断に関しては、6月までは「一部に弱めの動きもみられるものの、基調的には持ち直している」としていましたが、7月に判断をワンランク切り上げ、「持ち直している」としました。それ以降、変更ありません。
- このところの道北地域経済は、①公共投資の増加、②住宅投資の緩やかな持ち直し、③自動車の売行き堅調、④観光の持ち直し、⑤雇用状況の改善、といったプラス要因により持ち直しの方向にありました。こうした基調に大きな変化はありません。設備投資に関しても、先般の9月短観で前年を上回る計画となっていることが改めて確認されました。企業の景況感を表す業況判断D I も引き続き良好な結果となっていました。

■個人消費の動向

- 9月の大型店売上高は、前年を若干下回る実績でした。昨年9月と比較すると、今年9月は休日の数に変わりはありませんが、全体的に気温が低かったのと雨天の日がやや多かったという違いがあります。連休中に台風の襲来もありました。これらが幾許か消費に影響しているものと思われます。こうした点を考慮すると、消費の実勢に大きな変化はないと思います。
- 9月の新車登録台数は、前年比小幅のマイナスでした。前年を下回るのは8か月ぶりです。除く軽自動車と軽自動車に分けてみますと、除く軽自動車は、小幅のマイナス、軽自動車は小幅のプラスでした。軽自動車はこれで6か月連続のプラスで回復基調が続いていますが、除く軽自動車は一服という感じでしょうか。これまで好調だった傾向に変化があるのかはもう少し様子を見たいと思います。

見たいと思います。

■観光の動向

- 観光は、9月も持ち直し傾向を維持しているとみています。
- 道北4空港（旭川、稚内、女満別、紋別）の旅客数は、前年を上回りました。旭川空港では、国際線は乗り入れ便の減少から大幅マイナスとなっていますが、国内線は前年を上回りました（前年比+3.5%）。
- ホテル・旅館宿泊者数は、小幅の前年割れでした。また、旭川市内のホテルの客室稼働率も高水準ではありますが、前年実績を若干下回りました。連休中に台風が襲来したことの影響が出たものと思われます。
- 各地観光施設の入込は、場所により区々でした。博物館網走監獄と利尻・礼文フェリーが前年を上回った一方、旭山動物園とウトロ温泉は前年を下回りました。9月中は連休中の台風襲来に加えて、個人消費の箇所でも触れたとおり、雨の日が多かったことや、全般的に気温が低かったことが影響した面もあるものと思われます。
- 以上をまとめると、統計的にはやや弱めのデータが目立つため、判断が難しいところですが、天候要因が相応にあったことも考慮すると、ここへきて観光の持ち直し傾向にブレーキがかかっているというわけではないと思います。

■公共投資の動向

- 9月の上川、オホーツク、宗谷の3総合振興局における公共工事請負額は、今年度入り後、夏場にかけて前倒し発注が行われたことから、ボリューム的には少なくなってきましたが、年度初来の累計では前年度を上回っています。9月単月でも前年を上回りました。内容的には災害復旧工事が多いようです。建設会社では、各社とも受注を多く抱え、人手不足と相まって、繁忙な状態に変わりはないようです。

■住宅着工

- 8月の新設住宅着工戸数は、前年を下回りました。もっとも、持家と貸家はいずれも2桁の伸びとなっています。全体を押し下げたのは、昨年8月に給与住宅が大きく伸びたことの影響が出たという特殊要因によるものです。住宅着工は、このように振れが大きいので、傾向が読みにくいのですが、緩和的な金融環境の下で、引続き緩やかな持ち直し基調にあるとみています。

■雇用動向

- 雇用状況を示す指標は、引続きタイトであることを示しています。8月の有効求人倍率は、旭川、稚内、北見、網走のいずれにおいても1倍を超えました。新規求人数も、すべての地区で前年を上回りました。

■今後のポイント

- 10月2日（月）に公表した9月短観では、道北地域の業況判断DIは+20と良好な結果でした。2017年度の企業の売上計画は前年比横ばいにとどまっていますが、設備投資は大幅に増える計画になっています。収益も高水準を維持する見込みとなっています。
- これまで、道北の景気が持ち直していると言っても、今ひとつ本格的な回復に至らない背景として、個人消費の弱さと設備投資の少なさを指摘してきました。このうち、設備投資に関しては、短観結果でみる限り、上積みさせようとする動きが相応に出てきました。あとは、個人消費の動向が大きな鍵になると思います。個人消費は、横ばい基調をなかなか脱せない大型店の売上に動意がみられるようになることを期待したいと思います。

以 上